

「鹿屋の食」高付加価値化プロジェクト業務委託 公募型プロポーザル選定結果について（公表）

「鹿屋の食」高付加価値化プロジェクト業務委託
公募型プロポーザル選定委員会

1 件名

「鹿屋の食」高付加価値化プロジェクト業務委託

2 業務の内容

- 事業者が連携したマーケットインの商品開発による鹿屋の食の高付加価値化
- 有力な商流による販路開拓、消費地までの物流効率化によるマーケットへの流通促進

【委託業務の柱】

- ①マーケットインの新たな商品案の創出
- ②販路開拓の方策の提示及び実施
- ③消費地へ向けた効率的な物流構築に関する可能性調査

3 公募型プロポーザル参加事業者数

1 事業者

4 選考過程

内 容	日 時
公募開始（プロポーザル公告）	8月4日（木）
参加表明書の受付期限	8月15日（月）
企画提案書等の提出期限	9月16日（金）
プレゼンテーション・審査	9月22日（木）

6 審査方法

「鹿屋の食」高付加価値化プロジェクト業務委託選定委員会（委員8名）において、仕様書に基づき参加者から提出された提案内容等を評価項目ごとに評価・採点し、受注候補者としての適否について協議し、本業務委託の受注候補者を特定した。なお、最低基準点を満点（100点×8名＝800点）の6割の480点とした。

7 審査結果

受注候補者	岩田産業 株式会社
審査評点	691点

※審査評点の詳細は別紙のとおり

<別紙> 審査評点の詳細

【「鹿屋の食」高付加価値化プロジェクト業務委託】 審査評点の集計表

評価項目		評価基準	配点 (100点×8名)	岩田産業 株式会社
1	業務実績	・過去に同様の事業を実施するなど本委託業務に関する専門知識やノウハウ等の蓄積があるか。	40	34
2	業務実施体制	・本委託業務を適切かつ円滑に実施するための、運営体制を有しているか。 ・委託者と密接な関係を取りながら、業務を実施することが可能か。	80	71
3	事業目的・事業内容の理解度	・かのや農業農村・戦略ビジョンや第2次鹿屋市地域6次産業化推進計画との整合性がとれているか。	80	79
		・仕様書に記載された内容について全て提案されているか。		
	マーケットインの新たな商品案の創出	・実施方法が明確であるか。	200	167
		・的確なセミナー内容か。		
		・事業者連携が十分に図られる内容か。		
		・事業者への支援を効果的に実施し、商品案のブラッシュアップが十分に図られる内容か。		
		・自社の強みを十分に活用し、独自の提案となっているか。		
	販路開拓の方策の提示及び実施	・実施方法が明確であるか。	160	138
		・販路開拓の方策は妥当な内容か。		
		・売上目標額は妥当な内容か。		
・自社の強みを十分に活用し、独自の提案となっているか。				
効率的な物流構築に関する可能性調査	・実施方法が明確であるか。	160	128	
	・物流課題及び改善案の仮説は妥当な内容か。			
	・仮説の検証や結論に導く方策は妥当な内容か。			
	・自社の強みを十分に活用し、独自の提案となっているか。			
	実施計画	・実施スケジュールに実現性があるか。	40	34
4	見積額	・委託料の上限を超えず、かつ、業務の品質が損なわれない範囲の見積額となっているか。	40	40
合 計			800	691